

ミラノより 渥美充代ニュースレター

先日、母教会からお客様がいらっしゃいました。 お仕事でミラノ滞在中に賛美教会の礼拝に来てくださり、 交わりの時をいただき、私自身とても励まされました!

惑わされないように気をつけなさい

みなさま、お元気でいらっしゃいますか。

こちらミラノは、だんだん日が長くなり、暖かい日も増えてきて、春が近づいてきていることを感じるようになりました。

いつもイタリア・ヨーロッパの日本人宣教を覚えてくださり、お祈りくださり、ご支援くださり、本当にありがとうございます。

2月に入り、ミラノ賛美教会のオンライン礼拝では、 5人のメッセンジャーによるマタイの福音書のリレー メッセージが24章、25章まで到達しました。



Youtube チャンネルから メッセージが聴けます



四旬節に入り、会堂では、ルカ9:51-56の 十字架に向かうイエス様の旅の始まりの箇所から メッセージを取り継ぎました。



猫もよく食べよく眠り 元気です。

イエス・キリストが、十字架にかかる前に弟子たちに語られた、世の終わりのしるし、また再臨については、旧約聖書の預言、またヨハネの黙示録と並行しれずぶ必要がある難解な箇所ですが、主ご自身が語られたとばについて、ならば私たちはどう生きるのかという問いが、一人ひとりに突きつけられているという問いが、本ものはなんなのか、でも大切な箇所です。確かなものはなんなのか、御霊にれずにいるために、私たちはいつもへり下り、御霊におされながらも冷静に、そして危機感を持ってされずされながらも冷静に、そして危機感を持ってみたちがありません」(マタイ 24:35)この方を私たちの主を呼ぶことができる者はなんと幸いでしょうか。と呼ぶことができる者はなんと幸いでしょうか。

多くの教会がコロナ禍から始まったオンライン礼拝を 閉じ、会堂の礼拝に集中していく中で、ミラノ賛美教 会のオンライン礼拝は、様々な必要に応え、会堂の礼 拝とは別にしばらく継続していくことになりました。 現在はメッセージと賛美を除く奉仕の簡素化に踏み切 るなど、変化の中で主に喜ばれる礼拝を考え祈ってい ます。主のみこころがなりますように。

そして一つご報告として、今月からバイブルスタディテキストの校閲のお仕事を始めることになりました。 聖書を学び、みことばを深く考える恵みの時間をいただいています。経済についてもいつも必要が満たされるように共にお祈りいただけたら幸いです。

また、今回からお祈りの課題も下にまとめました。 覚えてお祈りくださること、本当に心強いです。 どうぞよろしくお願いします。

主の祝福がみなさまの上に豊かにありますように!

お祈りください

- * ミラノ賛美教会の共同体が主によって育まれ、守られるように
- *日本人の子どもたちの礼拝の祝福のため、仕える先生方を覚えて
- * 教会を愛し、仕え、共同体を導いていく知恵が与えられるように
- * みことばの学びと祈りの生活が取り分けられ、祝福されるように
- * 霊肉共に健康で、主が必要のある場所に遣わしてくださるように

お祈りくださり感謝いたします。 ※兄席・

三菱 UFJ 銀行 仙川支店(149) 普通預金 0803314 渥美充代さんを支える会 代表者 齋藤祐仁